

2018年4月10日

**■安定動作で音楽制作を快適にする『UR シリーズ』に新ラインアップが登場**  
**スタインバーグ USB オーディオインターフェース**  
**『UR-RT4』 『UR-RT2』**

－ RND 社製トランスフォーマーを採用し、存在感のある音質による歌声や楽器の録音を実現 －

株式会社ヤマハミュージックジャパン（注 1）は、Steinberg Media Technologies GmbH（注 2、以下、スタインバーグ社）とヤマハ株式会社との共同開発によるスタインバーグブランドの USB オーディオインターフェース『UR-RT4』『UR-RT2』を 2018 年 4 月 24 日（火）に発売します。

### <価格と発売日>

品名	品番	価格	発売日
スタインバーグ USB オーディオインターフェース	UR-RT4	オープンプライス	4月24日(火)
	UR-RT2	オープンプライス	4月24日(火)

### <製品の概要>

このたび発売する『UR-RT4』『UR-RT2』は、iPad / iPhone / iPod touch / Mac / Windows で動作し、安定動作のもと、色付けのない透明感ある音質で録音・再生可能な USB オーディオインターフェース「UR シリーズ」の新ラインアップです。24bit/192kHz に対応したディスクリット Class-A マイクプリアンプ「D-PRE」を搭載し、高感度マイクやエレキギターやベースなど幅広い入力ソースに対応するほか、新たに Rupert Neve Designs 社（注 3、以下 RND 社）の高品位なトランスフォーマーを採用しました。また、デジタル・オーディオ・ワークステーション（以下 DAW）ソフトウェア「Cubase AI」を付属しているため、購入したその日から音楽制作をはじめることが可能です。



（上）『UR-RT2』、（下）『UR-RT4』

詳細は以下の通りです。

## <主な特長>

### 1. RND 社製トランスフォーマーを採用し、より太く艶（つや）のある音質での録音を実現

『UR-RT4』『UR-RT2』は、フロントの入力部にディスクリート Class-A マイクプリアンプ「D-PRE」を4基（『UR-RT2』は2基）搭載し、Ch1/Ch2（『UR-RT2』はCh1のみ）のTRS 入力にはHi-Z切り換えができるため、エレキギターやベースをダイレクトに接続することが可能です。また、新たにRND 社製トランスフォーマーを採用し、「D-PRE」の後段に配置することで、フロントのスイッチをオンにすると、音に同社特有の自然で心地良いサチュレーション（緩やかな歪み）が加わり、太くて艶を持った存在感のある音質での録音を実現します。リアには、TRS 出力×4（『UR-RT2』はTRS 出力×2）、MIDI 入出力を搭載しているため、シンセサイザーなどの MIDI 楽器やパワードモニタースピーカーなどを接続し、本格的な音楽制作環境を構築できます。



RND 社製トランスフォーマー  
※画像は『UR-RT4』

### 2. Mac / Windows / iPad に加え、iPhone / iPod touch にも対応

Windows や Mac、iPad に加え、iPhone や iPod touch との接続\*にも対応しました。スタインバーグ社のマルチタッチ対応 DAW 「Cubasis LE」（無償）などの iPad 対応音楽制作アプリケーションと組み合わせれば、高音質なレコーディングをシンプルなセッティングで実現できます。

※iPad との接続には、「Apple iPad Camera Connection Kit」または「Lightning - USB カメラアダプタ」が必要となります。

### 3. ストリーミング配信に便利なループバック機能

「ループバック機能」は、インターネットの動画配信などに便利な機能です。本体の入力端子に入力されているオーディオ信号（マイク、ギターなど）と、コンピューター内で使用中のソフトウェアから再生されている BGM などのオーディオ信号を本体内で2チャンネルにミックスし、コンピューターを通じてインターネットに配信することができます。

### 4. 24bit/192kHz 対応「Cubase AI」ダウンロード版を付属

製品付属のダウンロードアクセスコードにてインターネットより最新の Windows や Mac に対応するデジタル・オーディオ・ワークステーション・ソフトウェア「Cubase AI」をダウンロードできるため、『UR-RT4』または『UR-RT2』を購入したその日から24bit/192kHz 対応の音楽制作・レコーディング環境を構築することができます。

### < 『UR-RT4』 『UR-RT2』 本体仕様 >

	UR-RT4	UR-RT2
接続方式	USB 2.0	
最大ビットレート / 最大サンプリングレート	24bit / 192kHz	
入出力合計	6 IN / 4 OUT	4 IN / 2 OUT
アナログ入力	4 Combo (Ch1/2 の TRS 入力は Hi-Z 切換え可能), 2 TRS	2 Combo (Ch1 の TRS 入力は Hi-Z 切換え可能), 2 TRS
マイク入力	4 (D-PRE with RND Transformer)	2 (D-PRE with RND Transformer)
Hi-Z 入力	2	1
アナログ出力	4	2
ヘッドホン端子	2	1
その他機能	ループバック機能、iPad / iPhone / iPod touch との接続* ※「Apple iPad Camera Connection Kit」または「Lightning - USB カメラアダプタ」が必要。	
DSP Mixer / Effects	「dspMixFx」 / 「Sweet Spot Morphing Channel Strip」、「REV-X」、「Guitar Amp Classics」	
バンドルソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・64ビット浮動小数点オーディオエンジン搭載 DAW「Cubase AI」</li> <li>・VST エフェクトバンドル「Basic FX Suite」</li> <li>・iPad 用マルチタッチ DAW「Cubasis LE」 ・iPad/iPhone 用ミキサーアプリ「dspMixFx」</li> </ul>	
サイズ(W×H×D) / 質量	267 × 47 × 208 mm / 2.4 kg	198 × 47 × 208 mm / 1.7 kg
同梱品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源アダプター(PA-150B またはヤマハ推奨の同等品) ・TOOLS for UR-RT CD-ROM</li> <li>・スタートアップガイド (冊子、保証書付き) ・CUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION (紙)</li> <li>・ESSENTIAL PRODUCT LICENCE INFORMATION (紙) ・USB ケーブル</li> </ul>	

### < 『UR-RT4』 『UR-RT2』 本体動作環境 >

	Mac	Windows
対応 OS	OS X 10.11 macOS 10.12 / 10.13	Windows 7 SP1 / 8.1 / 10 (32bit/64bit)
CPU	Intel デュアルコアプロセッサ	Intel / AMD デュアルコアプロセッサ
必要メモリー	2GB 以上	
ハードディスク	1.2GB 以上の空き容量	
ディスプレイ	1280×800 ピクセル以上 - フルカラー	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CD-ROMドライブ ・USB2.0 端子 ・インターネット接続環境(最新ドライバーダウンロードの際に必要) ・CoreAudio/ASIO/WDM と互換性のあるホストアプリケーションソフトウェア ・CC mode 使用時の動作条件 : iPad 2 / iPhone 5 / iPod touch 5 以降</li> </ul>	

### < 「Cubase AI」 動作環境 >

	Mac	Windows
対応 OS	OS X 10.11 macOS 10.12 / 10.13	Windows 7 / 8.x / 10 (全て 64bit 版のみ)
CPU	64bit Intel / AMD デュアルコアプロセッサ (Intel i5 以上推奨)	
必要メモリー	推奨 RAM サイズ: 8 GB (最低 4 GB 以上)	
ハードディスク	12GB 以上の空容量	
オーディオデバイス	Core Audio 対応デバイス	Windows 対応デバイス (ASIO 対応推奨)
ディスプレイ	推奨ディスプレイ解像度: 1920 × 1080 (最低 1366 × 768 以上)	
グラフィックボード (Windows のみ)	-	Direct X 10、WDDM 1.1 に対応 (オンボードを含む)
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット環境:ダウンロード、インストール、ライセンスアクティベーション、ユーザー登録等</li> <li>* インストール時にアプリケーションや関連データ等のダウンロードが必要です</li> <li>* 高速ブロードバンドインターネット環境を推奨いたします</li> </ul>	

- \* 前頁の動作環境・推奨環境を満たしている場合でも、全てのコンピューターにおける動作を保証するものではありません。コンピューターの総合的な性能によりパフォーマンスに違いがあります。
- \* 前頁の動作環境は 2018 年 4 月 10 日現在のものです。動作環境は今後変更になる可能性がありますので、最新バージョンは [japan.steinberg.net](http://japan.steinberg.net) にてご確認ください。
- \* Cubase AI ライセンスのアクティベーションを行うためにはコンピューターがインターネット接続されている必要があります。コピープロテクション方式は「Soft-eLicenser」となります。

## <注>

### 1) 株式会社ヤマハミュージックジャパン

日本国内における楽器・音響機器卸販売および教室事業を行うヤマハ株式会社の 100%子会社。  
本社：東京都港区。

### 2) Steinberg Media Technologies GmbH

音楽制作ソフトウェア等の開発、販売を行うヤマハ株式会社の 100%子会社。1984 年設立。  
本社：独・ハンブルグ市。

### 3) Rupert Neve Designs 社

レコーディング技術のパイオニアである Rupert Neve 氏により設立された音響機器メーカー。オーディオレコーディングと音楽制作の黎明期から、ハイクオリティサウンドの代名詞として知られ、数々の名盤の録音に用いられています。  
本社：米・テキサス州

## <『UR-RT4』フロント画像>



## <『UR-RT4』リア画像>



< 『UR-RT2』 フロント画像 >



< 『UR-RT2』 リア画像 >



\* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

メディアリレーショングループ 担当：佐藤

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/)  
(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■ 一般の方のお問い合わせ先

スタインバーグ・コンピューターミュージック・インフォメーションセンター

ウェブサイト <http://japan.steinberg.net/jp/support.html>